

令和4年度 北海道檜山北高等学校キャリア教育全体計画

【校訓】錬心大望（心身を鍛えて人格の陶冶を目指し、大きな望みに向かって、ともに前進しよう）

【学校教育目標】

- 1 知性と創造力を磨き、自ら実践する人間
- 2 人と地域を愛する、心豊かな人間
- 3 心身を鍛え、未来を拓く人間

【キャリア教育目標】（育成を目指す生徒像）

- ①多様な価値観を理解し、様々な他者と積極的に協働する中で自らの個性や能力を発揮できる（人間関係・社会形成能力）
- ②自らの可能性を信じ、自己の成長や目標の実現のために、自律的かつ主体的に行動できる（自己理解・自己管理能力）
- ③様々な観点から物事を捉え、新たな考えや価値を創り出し、課題の解決に取り組むことができる（課題対応能力）
- ④社会への貢献と自らの将来を結びつけ、その実現に向けて主体的に取り組むことができる（キャリアプランニング能力）

キャリア教育において3年間を通して育成を目指す資質・能力

目標との関連

- (1)「行動力」問題の改善・解決のために、周囲の状況を踏まえて、主体的に判断し、積極的な行動をとることができる。・①②③④
- (2)「協働力」多様な考えや価値観を理解しながら、積極的に他者と協働して物事を進めることができる。・・・・・・①③
- (3)「発信力」相手との関係や状況を踏まえて、自分の考えを明確かつ論理的に伝えることができる。・・・・・・①③
- (4)「内省力」過去の経験や自分の能力を、客観的かつ肯定的に捉え、現在の自分や将来に活かすことができる。・・・・・・②④
- (5)「自律力」自分の立場や目的を踏まえて、自らの感情や言動を律することができる。・・・・・・①②
- (6)「分析力」様々な情報を複数の観点から整理・分析し、問題の解決に向けて取り組むことができる。・・・・・・③④
- (7)「関心力」社会や世界で起こる事象に関心を持ち、未来を推測したり、自らの生活と関連づけて考えることができる。・・・③④
- (8)「創造力」様々な知識や見方・考え方を結びつけ、新たな視点や価値を生み出すことができる。・・・・・・③④

